

# 経鼻弱毒性インフルエンザワクチン 【フルミスト】



**対象年齢** : 2歳~19歳未満

**接種回数** : 1回

**接種方法** : 各鼻腔に0.1mlずつ、合計0.2mlを噴霧

**接種料金** : 1回 8,800円 (税込み)

## 【フルミスト接種できない方】

- ・ 免疫機能に異常のある方、免疫抑制をきたす治療を受けている方
- ・ 重度の気管支喘息の方
- ・ 慢性疾患（心疾患、肺疾患、肝疾患、腎疾患、糖尿病など）のある方
- ・ 日常的に免疫不全者と接する方
- ・ アスピリン内服中の方
- ・ ゼラチンアレルギーの方
- ・ 重度の卵アレルギーの方

## 【メリット】

- ・ **痛みがありません**  
注射を嫌がるお子さんも安心してうけられます
- ・ **1回の接種で完了します**  
従来の注射型ワクチンでは、13歳未満のお子さんは2回接種が必要ですが、フルミストは1回で済みます
- ・ **予防効果が約1年続きます**  
従来の注射型ワクチンよりも長い予防効果が期待できます

## 【デメリット】

- ・ 風邪のような症状が出ることがあります

接種後1週間以内に、30～40%の方に鼻水や咳などの風邪のような症状や発熱がみられることがありますが、1週間程度で治まります

- ・ 迅速検査で陽性反応が出ることがあります

生ワクチンのため、接種後2週間はインフルエンザの迅速検査で陽性になる可能性があります

- ・ 接種前後において、タミフルなどの抗インフルエンザ薬の使用を控えていただく必要があります

接種前48時間～接種後2週間は、タミフルなどを服用するとフルミストの効果が減弱する可能性が指摘されています

## 【注意点】

- ・ 鼻への噴霧をいやがる場合接種ができません

注射と違い痛みがないことがこのワクチンの利点ですが、極端に鼻への噴霧を拒否する場合は、接種ができません。

- ・ 鼻汁・鼻閉がある場合、効果が十分発揮されない可能性があります

大泣きして鼻汁が出ているとうまく接種できません。鼻閉症状が軽減してから接種することをお勧めします

- ・ 喘息のコントロールが十分でないお子さんは接種をお控えください

3か月以内に喘息発作があった方は、接種を推奨しません。

- ・ 生ワクチンのため、水平伝播の可能性がゼロではありません

接種後1～2週間は、乳児あるいは免疫不全の方や免疫抑制剤を使用している方との接触は可能な限りお控えください

- ・ 接種後すぐの過度な運動は避けてください

- ・ 接種日の入浴は可能です



小川産婦人科小児科

TEL 049-281-2637